

UQ WiMAX

WiMAX EXPRESS CARD TYPE UD04SS

かんたん設定マニュアル

[Mac OS用]

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このマニュアルでは、本製品をパソコンに取り付けてインターネットに接続するまでの作業を説明しています。使用前にこのマニュアルをお読みになり、正しくお使いください。このマニュアルは大切に保管してください。

Apple, MacおよびMac OSは米国の他の国で登録されたApple Computer, Inc.の商標です。
Finder, LeopardおよびiTunesはApple Computer, Inc.の商標です。
この取扱説明書では、Mac OS Xの画面を例示しています。
WiMAX ForumはWiMAX Forumの登録商標です。WiMAX, WiMAX Forumロゴ, WiMAX Forum Certified, およびWiMAX Forum CertifiedロゴはWiMAX Forumの商標です。その他すべての商標は、それぞれの権利者の所有物です。
©2009sei Corporation 2009

本製品でできること

本製品をパソコンに取り付けることで、次世代無線通信技術「WiMAX」を使った高速インターネットが楽しめます。WiMAXサービスエリア内であれば、ご自宅やオフィスだけでなく、公園やカフェなど屋外でも快適な通信速度でインターネットに接続できます。



1 まず、パッケージの中身を確認します

万一、不足しているものがございましたら、同梱の「お問い合わせ情報」をご覧ください。

●UD04SS (本体) 1個

状態表示ランプの意味

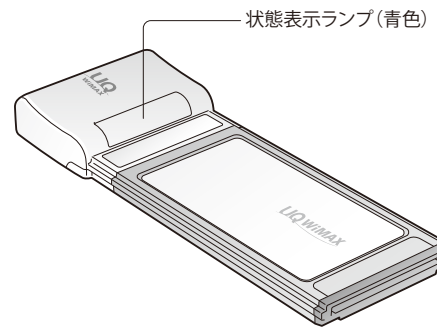
パソコンに接続後	点灯
ネットワーク接続中	点滅
ネットワーク接続後、データの送受信がないとき	消灯
データの送受信中	点滅
ネットワーク切断後	点灯

●インストールCD-ROM
ユーティリティプログラム「UQ WiMAX Connection Utility」と、本製品の取扱説明書 (HFM) が入っています。

●かんたん設定マニュアル (本紙) 2枚 (Windows OS用/Mac OS用)

●保証書 1枚

●お問い合わせ情報 1枚



2 インターネットに接続するための準備をします

インターネットに接続するには、本製品をパソコンに取り付け、ユーティリティ (WiMAXサービスに接続するためのソフトウェア) をインストールする必要があります。

- 1 本紙裏面の「本製品が使用できるパソコン」を見て、お使いのパソコンで本製品が使用できるか確かめます。
- 2 パソコンの電源を入れてMac OSを起動します。
- 3 Mac OSが起動したら、「コンピュータの管理者」でログオンします。
メモ 詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 4 本製品をパソコンのExpress Cardスロットに差し込みます。
ご注意 カードの向きに注意してください。Express Cardスロットと変換アダプタとの接続は動作保障の限りではありません。
本製品がパソコンに認識されて、本製品のランプが点灯します。
メモ インストールプログラムがスタートされないときは、Finderでダウンロードしたdmgファイルをダブルクリックしてください。

- 7 このソフトウェアをインストールするには、ソフトウェア使用許諾規約の条件に同意する必要があります。
インストールを進めるには、「同意する」をクリックしてください。インストールが完了したら「インストール」をクリックしてください。
[同意する] ボタンをクリックします。
- 8 インストールの進捗状況を確認します。
1) インストールしたい位置を選択します。
2) [続ける] ボタンをクリックします。
メモ インストールされるバージョンが既にインストールされたバージョンより低い場合、インストールできません。
Mac OS (バージョンが10.4以前のバージョンである場合、インストールできません)。
[インストール] ボタンをクリックします。
インストールが始まります。
- 9 インストールの進捗状況を確認します。
インストールが完了したら、[インストール] ボタンをクリックします。
- 10 メッセージに従って本製品を抜き取ります。
[OK] ボタンをクリックします。

- 11 インストールが完了したら、インストールが完了したメッセージが表示されます。
[閉じる] ボタンをクリックします。

新しいインターフェイスを登録します。

- 12 新しいネットワークインターフェイスが検出されました。
「無線 (Ethernet) ネット」ネットワークインターフェイスを設定してください。このネットワークインターフェイスを設定すると、ネットワーク環境設定も実行されます。
[キャンセル] [ネットワーク環境設定]
- メモ** 上の画面で「キャンセル」ボタンをクリックすると、端末が認識されない場合があります。

- 13 ネットワーク環境設定画面が表示されます。
[適用] ボタンをクリックします。

これでインターフェイスの登録は完了です。



3 ネットワーク接続

- 1 デスクトップに作られた「WiMAX GO」アイコンをダブルクリックします。
ユーティリティが起動します。
- 2 UQ WiMAX Connection Utilityのメイン画面が表示されます。
自動的にネットワーク接続が開始されます。
- 3 ネットワーク接続完了後、そのまま1〜2分程度お待ち下さい。
- 4 WWWブラウザが起動し、加入受付ページが表示されます。
メモ 本製品に加入契約がされていない場合は、本画面で加入手続きを行う必要があります。
画面デザインおよび内容は変更になる場合があります。

- 5 サインアップ (本製品の加入手続き) が完了すると、いったんネットワーク接続が切断され、再度接続が開始されます。
メモ サインアップ中は、キャンセルボタンを押して切断することはできません。
サインアップ中は、「接続機UIをタスクトレイに接続する」の設定がチェックが入っていないとタスクトレイには登録されません。

これでインターネットに接続可能になりました。

裏面もご覧ください

4 インターネットに接続します

WiMAXサービスに接続して、インターネットをはじめます。

- 1 デスクトップに作られた「WiMAX GO」アイコンをダブルクリックします。
ユーティリティが起動します。
- 2 「接続完了しました」と表示されたら、WiMAXサービスに接続できました。
[接続] ボタンをクリックします。

「接続完了しました」と表示されたら、WiMAXサービスに接続できました。

- 3 Safariなどのインターネットブラウザを起動します。
これでインターネットへの接続は完了です。インターネットをお楽しみください!

- 4 WiMAXサービスとの接続を切断するときは、ユーティリティの「切断」ボタンをクリックします。
[切断] ボタンをクリックします。
メモ Dockに表示されているUQアイコンをクリックし、表示されたメニューの「切断」をクリックして、WiMAXサービスとの接続を切断することができます。
メニューの「終了」を選択すると、ユーティリティが終了となります。

困ったときは

「ドライバがインストールできない」、「インターネットに接続できない」といったトラブルが発生したときは、下記のように対処してください。

症状	対処方法
ユーティリティがインストールできません。	Mac OSを管理者権限で起動して、ユーティリティをインストールし直してください。
回線への加入契約ができません。	本製品は、他のネットワークデバイスを使用している、回線への加入契約ができない場合があります。WiMAX以外の通信は切断してください。 サービスエリア外、または電波が弱い可能性があります。ユーティリティの画面に表示される電波状態を確認して、電波状態が良好な場所に移動して行ってください。
ネットワークに接続できません。	本製品は、他のネットワークデバイスを使用している、WiMAXが利用できない場合があります。WiMAX以外の通信は切断してください。
「圏外 WiMAXが見つかりません」とメッセージが表示され、ネットワークに接続できません。	サービスエリア外、または電波が弱い可能性があります。ユーティリティの画面に表示される電波状態を確認して、電波状態が良好な場所に移動して行ってください。
「WiMAX端末が接続されていません」とメッセージが表示され、ネットワークに接続できません。	本製品を取り直し、再接続してください。
ユーティリティの起動時に、「サービスデーモンが実行されていません」というメッセージが表示されます。	「サービスデーモン」を開始する必要があります。 1. Finderで、「ユーティリティ」→「ターミナルプログラム」の順にクリックします。 2. ターミナルウィンドウで「ps ax grep wimax」と入力し、エンターキーを押します。 3. /usr/sbin/wimaxdというフォルダがあるか確認します。 フォルダがない場合は、ユーティリティを再インストールし、サービスデーモンを開始してください。

本製品が使用できるパソコン

- 最小仕様
 - OS: Mac OS X 10.4 Tiger
 - CPU: Power PC / Intel
 - メモリ: 512MB
 - USBインターフェース: USB 2.0
- 推奨仕様
 - OS: Mac OS X 10.5 Leopard
 - CPU: Intel Core2 Duo/2GHz以上
 - メモリ: 1GB
 - USBインターフェース: USB 2.0

安全に正しくお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。

絵記号の意味

警告、注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
発火注意	感電注意	一般禁止
		水濡れ注意
		分解禁止
		濡れ手禁止
		火気禁止
		一般指示
		電源プラグからコンセントを抜く

警告 指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負う可能性が想定されます。

- 調理台の近くなど、油が飛んだり湯気が当たったりする場所に本製品を置かないでください。火災や感電、故障の原因となる場合があります。
- くらくらした上や重い場所など、不安定な場所に本製品を置かないでください。また、本製品の上に乗ったり物を置かないでください。落下し、けがや破損の原因となる場合があります。
- 冷蔵庫の近くなど、温度変化の激しい場所に本製品を置かないでください。結果によって、火災や感電、故障の原因となる場合があります。
- 本製品の上に乗らないでください。特にお子様のご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴り出したら、すぐにパソコンの電源を切って本製品を取り外してください。特に屋外で使用の場合は、すぐに安全な場所に避難してください。落雷により感電するおそれがあります。
- 本製品は使用中や使用後に温かくなることがあります。正常です。ただし長時間、同じ場所に触れ続けると、低温やけどのおそれがあります。
- 本製品をポケットに入れて持ち歩かないでください。力が加わると、破損や故障の原因となる場合があります。
- 体質によって、本製品に使われている素材や金属などによってかゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。症状が治らないうちに使用を中止し、医師とご相談ください。

使用時のご注意

- 本製品を安全に正しくお使いいただくため、次のような場所では使用しないでください。
 - ・振動する場所
 - ・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・電子レンジなどの強い電磁界を発生する装置や、ラジオ、テレビなどの近く
 - ・電気溶接機や高周波ノイズを発生する高周波マシンなどの近く
- テレビやラジオ、コードレス電話などの近くで本製品を使用して、受信障害や画面の乱れ、ノイズの発生、本製品での通信障害などが起こった場合は、これらの機器から離れた場所で使用してください。
- ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤などで本製品を拭かないでください。変色や変形、破損や故障の原因となる場合があります。汚れた場合は柔らかい布で拭き取ってください。
- 通信中にパソコンの電源が切れたり、本製品を取り外したりすると、通信ができなくなったり、データが破損したりします。重要なデータは通信後に元データと比較チェックしてください。

ご利用制限

- 本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出での使用はできません。
- WiMAXのサービスエリア外ではご使用できません。
- サービスエリア内でも、電波が伝わらない場所 (屋内、車内、地下、トンネル内、ビル、山間部など) では、通信ができなかったり、通信速度が低下したりする場合があります。また、高層ビル、高層マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用にならない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- WiMAXの電波状態や伝送速度は、建物の構造や材質、家具の配置、使用者の移動速度などによって大きく変動します。
- 電波状態が一定レベル以上悪化すると突然通信が途切れることがあります。ただし、電波状態の良い場所でも通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はIEEE802.16e-2005 (Mobile WiMAX) 準拠製品です。IEEE802.11 (無線LAN) とは接続できません。また、IEEE802.16e-2004 (固定WiMAX) との接続は保証いたしません。
- 本製品は高度な認証・暗号化技術を用いた安全な通信が可能ですが、電波を利用するため、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティ設定を行うことを強くお奨めします。

注意 指示に従わなかった場合に、人が傷害を負ったり、財産に損害を受けたりする可能性が想定されます。

●本製品は、直射日光のある場所や、ストーブやヒーターなど発熱する機器の近く、炎下の車内など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。また、本製品の一部が発熱してやけどの原因となったり、本製品内部が高温になって、火災の原因となる場合があります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づいたクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。